**令和８年９月30日（水曜日）**

- 清水町ゆうすい商店会の会長 川口様、角田様が、熊本地震に対する義援金の受け渡しのため来庁されました。
  今回の義援金は、ゆうすい商店会に加盟する会員有志の方々からの支援であり、皆様の真心のこもったご支援に、心より深く感謝申し上げます。
  お預かりした義援金50,000円は、本町と災害時相互応援協定を結んでいる熊本県嘉島町へ、復興支援の思いとともにお送りします。



**令和８年９月24日（木曜日）**

- 令和８年度第２回清水町記者懇話会を開催しました。
  この懇話会は、報道機関の皆さまに町政の最新情報を直接お伝えするとともに、率直な意見交換を行うことで、町の情報発信力を強化することを目的として開催しています。
  今回は、「カスタマーハラスメント対策基本方針・マニュアルの策定」や「地区懇談会の開催」、「ドローンを活用した空撮新企画の実施」、「中学校給食費の負担軽減」など、８つの案件についてご説明しました。
  今後とも、報道機関の皆さまと連携を図りながら、町民の皆さまに必要な情報を迅速・正確、かつ分かりやすく発信してまいります。





**令和８年９月18日（金曜日）、19日（土曜日）**

- 令和８年度広聴事業として、外原区公民館、堂庭区公民館および久米田区公民館において、清水町地区懇談会を開催しました。
  懇談会では、地域の皆さまと「新中間処理施設」や「災害時の指定避難所」、「市街化調整区域の土地利用」などについて意見交換を行いました。
  開催にあたりご協力いただいた区長様・区役員の皆さま、また当日ご参加いただいた区民の皆さまに、心から感謝申し上げます。
  地区懇談会は、今後も各地区で順次開催を予定しております。ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。




**令和８年９月16日（水曜日）**

- 令和８年度広聴事業として、清水町地区懇談会を下徳倉区公民館で開催しました。
  この懇談会は、町の将来都市像「くらしやすさで未来をともにつくるまち」の実現を目指し、各地区が抱える地域課題をお聞きするとともに、地域の皆さまと率直な意見交換を行う機会として、町内16地区で実施するものです。
  第１回目となる今回は、下徳倉区の皆さまと、「子どもたちの下校時の暑さ対策」や「下徳倉児童遊園地へのフェンス等の設置」、「本城山公園の整備」などについて意見交換を行いました。
  開催にあたりご協力いただいた区長様・区役員の皆さま、また当日ご参加いただきました区民の皆さまに、心から感謝申し上げます。
  地区懇談会は、今後も各地区で開催予定です。ぜひ皆さまのご参加をお待ちしております。




**令和８年９月14日（月曜日）**

- 海外姉妹都市カナダ・スコーミッシュ市へのホームステイ派遣事業の報告会に出席しました。
  本事業には、町内在住の中学・高校生12人が参加し、８月12日から８月20日までホームステイを行い、姉妹都市交流の新たな懸け橋として素晴らしい役割を果たしていただきました。
  現地では、言葉の壁をはじめ、日本との文化や生活習慣の違いなど、たくさんの驚きや気づきがあったと思います。今回の経験をきっかけに、グローバルな視点と豊かな人間性を備えた、素晴らしい人物へと成長していかれることを心から期待しております。



- 100歳を迎えられた渡邉はつ江様のご自宅に長寿のお祝いに伺い、花束や記念品をお渡ししました。
  ご長寿を心からお祝い申し上げるとともに、長年にわたり地域社会にご貢献いただきましたことに、深く敬意と感謝を申し上げます。
  渡邉様は、「歩いて買い物に出かけたり、庭の草取りをしたりするなど、日頃から体を動かすこと」や「何でも食べること」、「できることは自分でやること」が長寿の秘訣だと、笑顔でお話しくださいました。
  これからも末永くお健やかに、さらなるご長寿を重ねられますよう祈念申し上げます。



**令和８年９月５日（土曜日）**

- 令和８年度清水町敬老会を開催しました。
  この敬老会は、長年にわたり社会に貢献されてきた皆さまへの敬意を表し、長寿をお祝いするとともに、いくつになっても安心して暮らせるまちを象徴する事業として開催しています。
  現在、清水町には70歳以上の方が6,891人いらっしゃいます。また、今年度は14人の方が100歳を迎えられました。「人生100年時代」と言われる、かつてない長寿社会を迎えた今、長く生きるだけでなく、いかに健やかに、そして心豊かに人生を歩んでいくかが問われる時代となっています。
  町では、誰もがやすらぎと生きがいを感じる「笑街健幸のまち」を掲げ、皆さまがいつまでも健やかで充実した人生を笑顔で送ることができるよう、まちづくりに一層邁進してまいります。




**令和８年９月３日（木曜日）**

- 第20回全日本中学野球選手権記念大会ジャイアンツカップへの出場報告のため、裾野リトルシニアに所属する清水町在住の戸倉悠生選手、勝又琉亜選手、安立友朔選手、尾上凌太選手、大木佑真選手が来庁されました。
  全国各地から選ばれたチームが集う大舞台に清水町在住の選手の皆さまが出場されたことは、本町にとって大変誇らしいことであります。
  選手の皆さまの素晴らしい功績と日々の絶え間ない努力に心から敬意を表するとともに、今後のさらなるご活躍を期待しております。



- 東静岡ヤクルト販売株式会社様が「『愛の訪問活動』敬老の日プレゼント」の実施にあたり来庁されました。
  町では、令和６年度から見守りが必要な75歳以上の単身高齢者世帯を対象に、一人暮らし高齢者訪問事業を開始しています。
  今回の企画は、９月14日（月）から18日（金）の期間中、対象者の皆さまへ敬老の日をお祝いするメッセージカード付きの箱入りタオルとヨーグルトをプレゼントするもので、日ごろの配達・安否確認とあわせて実施されます。
  東静岡ヤクルト販売株式会社様の温かいご支援に、心から感謝申し上げます。




**令和８年９月２日（水曜日）**

- 加和太建設株式会社様および東海ビバレッジサービス株式会社様と「包括連携協定」を締結しました。
  本協定の締結により、SDGsの推進や環境教育、地域の魅力発信など幅広い分野において、両社の専門知識・技術と行政の資源を活かした連携が可能となり、持続可能なまちづくりの推進に貢献するものと確信しております。
  両社には、日頃から地域の発展と住民の福祉向上にご尽力いただき深く感謝申し上げますとともに、今後は本協定を通じて、本町のまちづくりに一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



